
H20 福井県 公立 数学 問題

数-08-公-福井-問-01

1

問1 次の計算をせよ。

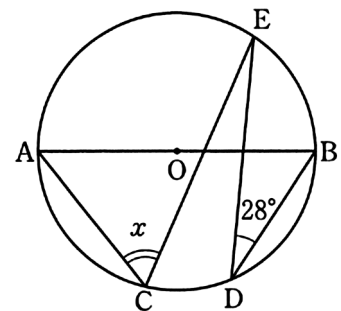
(1) $5 + 2 \times (-7)$

(2) $(2x - 3y) - 4(-2x + y)$

(3) $3a^2 \div (-4a^2b^2) \times 6ab^2$

(4) $(\sqrt{3} - 1)^2 + \frac{6}{\sqrt{3}}$

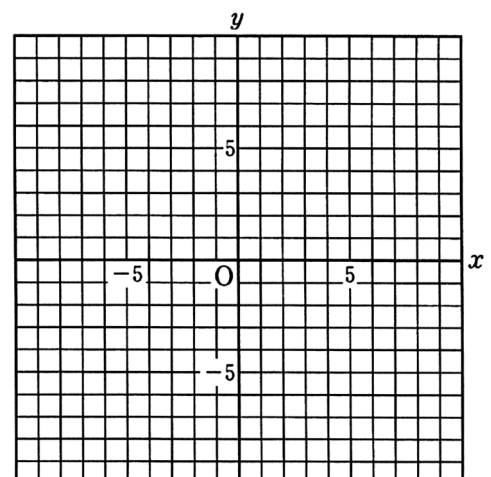
問2 右の図の円Oで x の大きさを求めよ。ただし，
ABは直径とする。



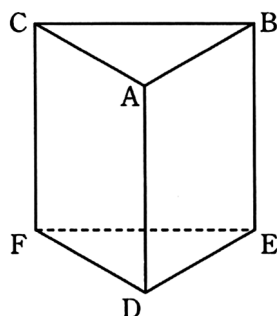
問3 次の二次方程式を解け。

$$(x - 3)(x - 4) = 2(x^2 - 9)$$

問4 関数 $y = -\frac{8}{x}$ のグラフをかけ。

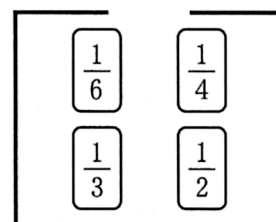


問5 下の図は三角柱である。辺 AB とねじれの位置にある辺はいくつあるか。



数-08-公-福井-問-02

- 2 箱の中に、 $\frac{1}{6}$ 、 $\frac{1}{4}$ 、 $\frac{1}{3}$ 、 $\frac{1}{2}$ と書かれたカードが1枚ずつ入っている。この箱の中からカードを1枚取り出した後、1個のさいころを1回投げ、カードの数とさいころの目の積を求める。例えば、 $\frac{1}{6}$ のカードを取り出し、さいころの目が4のときの積は、 $\frac{1}{6} \times 4 = \frac{2}{3}$ である。



このとき、次の問いに答えよ。ただし、それぞれのカードの取り出し方は、同様に確からしいとする。また、さいころの1から6の目の出かたは、同様に確からしいとする。



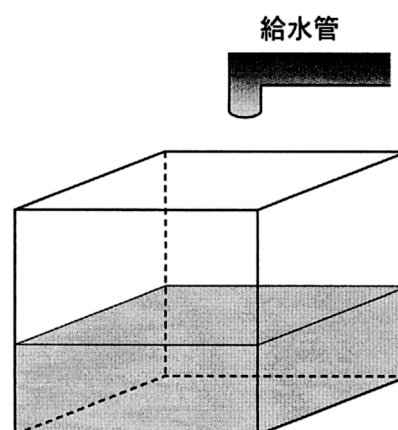
問1 積が2以上となる確率を求めよ。

問2 積が整数となる確率を求めよ。

数-08-公-福井-問-03

- 3 右の図のように、直方体の水そうが水平に置いてあり、満水時の40%の水が入っている。この水そうに給水管を全開にして水を入れ始めたところ、毎分3cmの割合で水面の高さが上昇し、水を入れ始めてから x 分後に、水そうの底から水面までの高さが61cmになった。さらに、その時点で、給水管を半開にして入れる水の量を半分にしたところ、水を入れ始めてから17分後に満水となった。

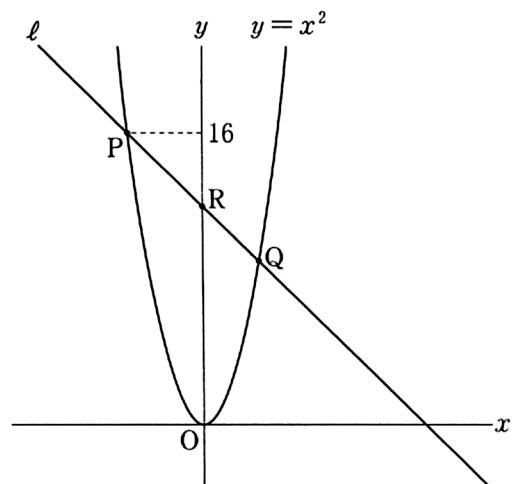
満水時の底から水面までの高さを y cmとすると、次の問いに答えよ。



問1 x と y についての連立方程式をつくれ。

問2 連立方程式を解いて、 x と y の値をそれぞれ求めよ。

- 4 右の図のように，関数 $y=x^2$ のグラフと直線 ℓ との交点を，それぞれ， P ， Q とし，直線 ℓ と y 軸との交点を R とする。また，点 P の y 座標は 16 で， $\triangle OPR$ と $\triangle OQR$ の面積比は $4:3$ とする。
このとき，次の問いに答えよ。

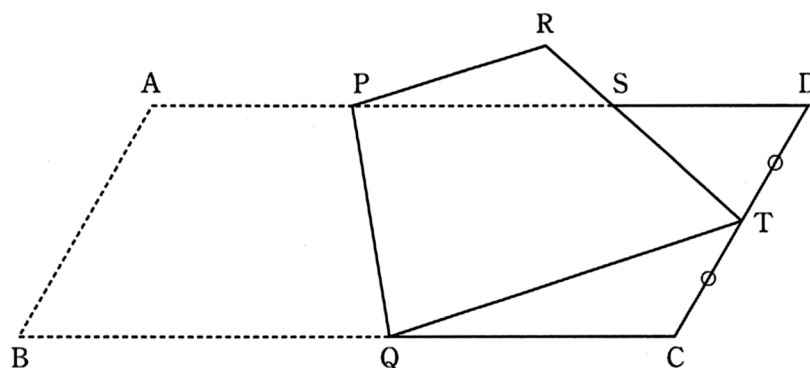


- 問1 2点 P ， Q の座標を求めよ。また，直線 ℓ の式を求めよ。
- 問2 線分 PQ の長さを求めよ。

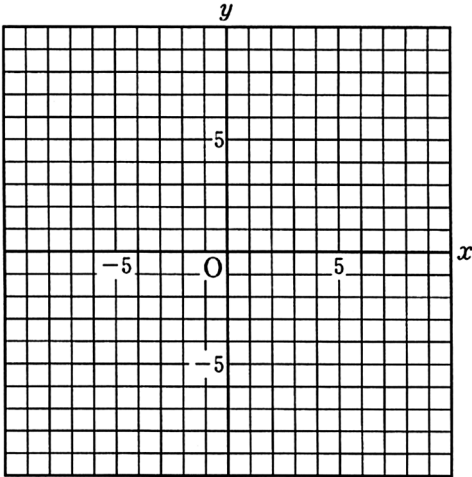
問3 原点 O から直線 ℓ に垂線をひき，直線 ℓ との交点を H とするとき， OH の長さを求めよ。

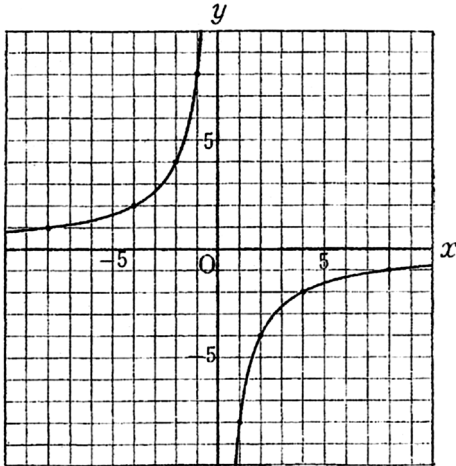
問4 $\triangle OPQ$ を，直線 ℓ を軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めよ。

- 5 平行四辺形 $ABCD$ の頂点 B を，辺 CD の中点 T に重なるように折り返したら，下の図のようになった。折り目を線分 PQ とし，頂点 A の移った点を R ，線分 RT と辺 AD との交点を S とする。
このとき，次の問いに答えよ。



- 問1 $\triangle SPR \sim \triangle TQC$ であることを証明せよ。
- 問2 $AB=2\text{ cm}$ ， $BC=5\text{ cm}$ ， $\angle ABC=60^\circ$ のとき，
- (1) 線分 QT の長さを求めよ。
 - (2) $\triangle PQR$ の面積を求めよ。

	問題番号	解 答	配点	備 考	
数 学 公 福 井 県	1	(1)			
		(2)			
		(3)			
		(4)			
		問 2	(度)		
		問 3	$x =$		
		問 4			
		問 5	(本)		
数 学 公 福 井 県	2	問 1			
		問 2			
数 学 公 福 井 県	3	問 1	$\{$		
		問 2	$\begin{cases} x = \\ y = \end{cases}$		

	問題番号	解 答		配点	備 考	
数 学 公 福 井 不 同	1	問 1	(1)	- 9		
			(2)	$10x - 7y$		
			(3)	$-\frac{9}{2}a$		
			(4)	4		
		問 2	62 (度)			
		問 3	$x = -10, 3$			
		問 4 解答例				
	問 5	3 (本)				
数 学 公 福 井	2	問 1	$\frac{1}{6}$			
		問 2	$\frac{7}{24}$			
数 学 公 福 井 不 同	3	問 1	$\begin{cases} 0.4y + 3x = 61 \\ 61 + 1.5(17 - x) = y \end{cases}$			
		問 2	$\begin{cases} x = 11 \\ y = 70 \end{cases}$			

	問題番号		解 答	配点	備 考
数 の 公 福 井 不 器	4	問 1	$P(-4, 16), Q(3, 9)$ 直線 ℓ の式 $y = -x + 12$		
		問 2	$7\sqrt{2}$		
		問 3	$6\sqrt{2}$		
		問 4	$168\sqrt{2}$		
数 の 公 福 井 不 器	5	問 1 解答例	(証明) SPR と TQC で , SRP = TCQ (平行四辺形) PSR = TSD (対頂角) また , TSD + SDT = STQ + QTC SDT = STQ (平行四辺形) , から TSD = QTC , から PSR = QTC , から 2 組の角が , それぞれ等しいので , SPR = TQC		
		問 2	(1) $\frac{31}{11}$ (cm)		
			(2) $\frac{17}{22}\sqrt{3}$ (cm ²)		

数-08-公-福井-KS-01

- 1 問2 BCを結ぶ。円周角の定理より, $\angle BCE = \angle BDE = 28^\circ$ ABは直径だから, $\angle ACB = 90^\circ$ よって, $\angle x = 90^\circ - 28^\circ = 62^\circ$

数-08-公-福井-KS-02

- 2 問1 カード4枚に対してさいころの目の出方が6通りずつあるから, 組み合わせは全部で, $4 \times 6 = 24$ (通り) そのうち, カードとさいころの目の積が2以上になるのは, (カード, サイコロの目) とすると, $\left(\frac{1}{3}, 6\right), \left(\frac{1}{2}, 4\right), \left(\frac{1}{2}, 5\right), \left(\frac{1}{2}, 6\right)$ の4通り。よって, 求める確率は, $\frac{4}{24} = \frac{1}{6}$

数-08-公-福井-KS-03

- 3 問1 40%の水が入っていたときの水面までの高さは, $y \times 0.4 = 0.4y$ (cm) これに, 毎分3cmの割合で高さが上昇するように給水すると, x 分間で $3x$ cm 上昇し, 61 cm になるから, $0.4y + 3x = 61$... また, 高さが61cmの状態に, 毎分1.5cmの割合で高さが上昇するように給水すると, $(17-x)$ 分間で $1.5(17-x)$ cm 上昇し, 高さが y cm になるから, $61 + 1.5(17-x) = y$...

数-08-公-福井-KS-04

- 4 問1 点Pは $y = x^2$ 上の点より, $y = 16$ を代入して, $16 = x^2$ $x < 0$ だから, $x = -4$ よって, $P(-4, 16)$ OPRとOQRはORを共通な底辺とすると, 高さの比は面積の比と等しい。(Pからy軸までの距離):(Qからy軸までの距離) = 4:3 Pからy軸までの距離は4だから, Qからy軸までの距離は3 よって, 点Qのx座標は3 点Qも $y = x^2$ 上の点より, $x = 3$ を代入して, $y = 9$ よって, $Q(3, 9)$ 直線ℓの傾きは, $(9-16) \div (3+4) = -1$ 直線ℓを $y = -x + b$ とおく。点Qの座標の値を代入して, $9 = -3 + b$ $b = 12$ よって, 求める直線の式は, $y = -x + 12$

$$\begin{aligned} \text{問3} \quad OPQ &= OPR + OQR = \frac{1}{2} \times 12 \times 4 + \frac{1}{2} \times 12 \times 3 = 42 \dots \quad \text{また, } OPQ = \frac{1}{2} \times PQ \times OH \\ &= \frac{1}{2} \times 7\sqrt{2} \times OH = \frac{7\sqrt{2}}{2} OH \dots \quad \text{と等しいので, } \frac{7\sqrt{2}}{2} OH = 42 \quad OH = 6\sqrt{2} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{問4} \quad \text{三平方の定理を利用して, } OQ &= \sqrt{3^2 + 9^2} = 3\sqrt{10} \quad QH = \sqrt{(3\sqrt{10})^2 - (6\sqrt{2})^2} = \sqrt{18} = 3\sqrt{2} \quad \text{求める体積は, } POH \text{ を1回転させたものから } QOH \text{ を1回転させたものをひいたものだから,} \\ \frac{1}{3} \times \pi (6\sqrt{2})^2 \times (7\sqrt{2} + 3\sqrt{2}) - \frac{1}{3} \times \pi (6\sqrt{2})^2 \times 3\sqrt{2} &= 168\sqrt{2} \end{aligned}$$

数-08-公-福井-KS-05

- 5 問2 (1) QTを x cm とすると, $QB = QT = x$, $QC = 5 - x$ TからBCの延長線上に垂線THをひく。
 $\angle TCH = 60^\circ$ だから, $CH = \frac{1}{2} TC = \frac{1}{2}$, $TH = \sqrt{3} CH = \frac{\sqrt{3}}{2}$ TQHで三平方の定理を利用して,
 $\left(5 - x + \frac{1}{2}\right)^2 + \left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right)^2 = x^2 \quad 11x = 31 \quad x = \frac{31}{11}$ (cm)
 (2) SPR TQCより, $RS : PR : PS = CT : QC : QT = 1 : \frac{24}{11} : \frac{31}{11}$ よって, $PS = a$ cm とおくと, $PR = PA = \frac{24}{11}a$, $PS = \frac{31}{11}a$ TからSDに垂線TUをひくと, $UD = \frac{1}{2} TD = \frac{1}{2}$ STUにおいて, $ST = 2 - a$, $SU = 5 - \frac{1}{2} - \frac{24}{11}a - \frac{31}{11}a = \frac{9}{2} - 5a$, $TU = \sqrt{3} UD = \frac{\sqrt{3}}{2}$ だから, 三平方の定理を利用して, $(2-a)^2 = \left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right)^2 + \left(\frac{9}{2} - 5a\right)^2 \quad 24a^2 - 41a + 17 = 0 \quad a^2 - \frac{41}{24}a + \frac{17}{24} = 0$
 $(a-1)\left(a - \frac{17}{24}\right) = 0 \quad a = 1, \frac{17}{24} \quad a < 1$ だから, $a = \frac{17}{24}$ よって, $PR = PA = \frac{24}{11} \times \frac{17}{24} = \frac{17}{11}$
 AからBCに垂線AKをひくと, $AK = \frac{\sqrt{3}}{2} AB = \sqrt{3} \quad PQR = PQA = \frac{1}{2} \times \frac{17}{11} \times \sqrt{3} = \frac{17}{22}\sqrt{3}$ (cm²)